



稼げる!プロコン育成塾

25期 第9回 講義レポート

稼げる!プロコン育成塾 25期 第9回講義、次のとおり報告します。

■実施要項

開催日時：2026年3月8日（日）

講義内容：【塾長講話】

講師：水口 淳一郎 塾長

【話す】ビデオ録画で振り返る模擬プレゼンテーション

講師：富岡 淳氏（9期）

■講義レポート

3月8日（日）、稼げる!プロコン育成塾 25期第9回講義を開催しました。

1. 【塾長講話】

講師：水口 淳一郎 塾長

本日の講義プログラムである「話す」に関する講話でした。

稼プロ!の年間プログラムの中では、「3分間スピーチ」、「キャリアビジョンの発表」、「15分間スピーチ」など塾生が参加者の前で発表する機会が複数回あり、しかも、塾生の発表毎に、内容だけではなく、話し方・声・姿勢・聴講者とのコミュニケーションの取り方など、さまざまなフィードバックをいただくことができます。また、録画しているので、後から自分の発表を振り返ったり、他の塾生の発表を参考にしたり、ということが出来ます。

塾長は、「話す」スキルは「場数を踏む」ことが大切だが、稼プロ!の講義プログラムのようなフィードバックをいただく機会はとても少ない、という点を強調。また、「話す」スキルは稼プロ!の中でたくさん学んだが終わりではなく、日々の積み重ねであること、相手に伝える・伝わるために、相手に寄り添う気持ちを大切にしている、ということなどを話されました。



写真：水口塾長

2. 【話す】ビデオ録画で振り返る模擬プレゼンテーション

講師：富岡 淳氏（9期）

今回の講義は、第6回「伝わる話し方」に引き続き、富岡淳氏が担当。塾生が一人15分間の模擬プレゼンテーションに挑戦しました。

A4用紙1枚でのレジュメ準備、パワーポイントの使用不可、ネクタイ・上着を着用などの条件はありますが、内容はビジネスに関するものであれば自由。塾生の発表ごとに、塾生、事務局、富岡講師からのフィードバックを受ける形で進行していきます。

最初に、富岡講師から分かりやすく話すスキルの大切さ、プレゼンテーションは聴講者へのプレゼントであることを意識することなど、前回講義の振り返りがあり、それから発表へ。



写真：富岡講師

午前に3名、午後5名がプレゼンテーションを行いました。内容は、人財戦略、ビジネスモデル、法人口座の凍結リスク、映画ファンド、食品ロス、ダイバーシティなど多種多彩。それぞれの経歴や個性を活かしたもので、大変興味深く、15分間がとても短く感じられました。多少の緊張が見られることもありましたが、皆さん、時間をかけて準備してきたことが伝わってきました。また、ホワイトボードをうまく使ったり、模造紙を準備したり、PREP法というプレゼンテーションの手法にあえてこだわって構成を考えたり、あるいは、一体感を生み出すパフォーマンスを取り入れたり、とさまざまな工夫も見られました。

また、発表毎のフィードバックも活発に行われました。自分の発表に対するフィードバックはとても貴重ですが、他の発表者のプレゼンやそのフィードバックを聴くことができることも非常に勉強になります。自分の発表よりも前のフィードバックを自分の発表時に取り入れる塾生も。

最後に、全員の発表の一部を録画で振り返り、富岡講師から一人一人に感想やアドバイスがありました。



写真：塾生のプレゼンテーションの様子

■次回の案内

次回講義は、3月21日（土）です。

第10回（3月21日）

【診る】診断実習（報告書のブラッシュアップ）

【ロールモデル】稼プロ！卒塾生に聞く”成功への秘訣”

【特別講義⑤】活躍するコンサルタントに必要な姿勢

講師：木村 洋一講師（14期）

講師：稼プロ！卒塾生

特別講師：金網 潤 氏

事務局：中津井 徹（18期）

以 上